



2021年12月14日

各 位

会 社 名 B C C 株 式 会 社
代 表 者 名 代表取締役社長 伊 藤 一 彦
(コード番号：7376 東証マザーズ)

問 合 せ 先 常務取締役管理本部長 岡 林 靖 朗
(TEL 06-6443-7878)

「第1回アバター技術社会実装情報交流会」における登壇のお知らせ

2021 年 12 月 9 日にお知らせしております当社代表取締役社長伊藤一彦が「アバター共生社会企業コンソーシアムヘルスケア分科会」会長に就任したことに伴い、アバター共生社会企業コンソーシアム主催「第1回アバター技術社会実装情報交流会」（2021 年 12 月 16 日開催）にて、「介護分野の DX で実現する次世代介護サービスの創出」をテーマに登壇することをお知らせいたします。



■第1回アバター技術社会実装情報交流会概要

- ・開催日時：2021 年 12 月 16 日(木)16：00～18：00
- ・参加費：無料
- ・会場：Zoom(各自オンラインが使える環境が必要となります)
- ・対象：アバター共生社会企業コンソーシアム情報会員
- ・詳細/お申込み：https://iroobo.jp/?p=5821&post_type=event&preview=1&_ppp=430a60d0c2
- ・主催：アバター共生社会企業コンソーシアム

・企画運営：一般社団法人 i-RooBO Network Forum

■「アバター共生社会企業コンソーシアム」概要

アバター共生社会企業コンソーシアムは、国立研究開発法人科学技術振興機構「ムーンショット型研究開発事業」目標1研究開発プロジェクト「誰もが自在に活躍できるアバター共生社会の実現」（プロジェクトマネージャー:大阪大学大学院基礎工学研究科 教授 石黒 浩、代表機関：国立大学法人大阪大学、以下「アバター共生社会企業プロジェクト」という）として、サイバネティック・アバター（遠隔操作ができる「身代わりロボット」、以下「CA」という）による誰もが自在に活躍できる社会（アバター共生社会）の実現に向けて設立されました。同コンソーシアムでは、会員に向けて、アバター共生社会企業プロジェクトにおいて得られるCAに関連する研究成果を紹介するとともに、CAを活用した新しいサービスのコンセプト、サービスが成立するために必要な仮説などについて研究者らとともに検討する場を提供し、同プロジェクトに参画している研究者との共同研究を促進します。

<https://avatar-ss.org/members/company/index.html>

■「アバター共生社会企業プロジェクト」概要

アバター共生社会企業プロジェクトは、実現が困難かつ重要な社会課題等を対象とし、野心的な研究開発の目標(=ムーンショット目標)と実現構想を国が策定して研究開発を促進する、内閣府主導の「ムーンショット型研究開発制度」の一環となります。ムーンショット目標1「2050年までに、人が身体、脳、空間、時間の制約から解放された社会を実現」の実現に向け取り組んでいます。

以上